

News Release

2020年1月27日
株式会社日本政策投資銀行

京葉ガス(株)に対し、 「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施

—4回連続で最高ランクの格付を取得—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、京葉ガス株式会社（本社：千葉県市川市、代表取締役社長：羽生弘、以下「当社」という。）に対し、「DBJ BCM 格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJが開発した独自の評価システムにより防災および事業継続対策への取り組みの優れた企業を評価・選定し、その得点に応じて融資条件を設定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、千葉県北西部の市川市・船橋市・松戸市等 10 市を供給区域とし、約 94 万戸の需要家に対するエネルギーの安定供給を担う都市ガス事業者です。東日本大震災の経験を教訓に、中期経営計画の中で保安・防災対策の高度化、供給基盤の強靱化を重点課題と位置付け、全社的な防災・事業継続体制を構築・強化しています。

今回の評価では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 中期経営計画の重点戦略として「供給基盤の強靱化と地震防災対策の強化」を位置づけ、中長期的な視点でガス導管の耐震化に代表される設備対策等に取り組み、事業戦略と一体で BCM の高度化を図っている点
- (2) 千葉県の北西部地域に密着したインフラ事業者として、自治体等との定期的な協議や訓練を通じた地域防災力の向上に貢献していることに加え、2018 年度から新たに近隣同業他社との相互支援協定を締結する等、様々なステークホルダーとの連携体制強化に取り組んでいる点
- (3) 近時の災害対応を通じて実際の復旧時間や BCP 上の課題を認識するとともに、毎年度テーマを設定した多様な事業継続訓練を通じてボトルネックの見直しや早期復旧に向けた対策を実施し、BCM の実効性の向上に取り組んでいる点

その結果、当社は「防災及び事業継続への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を、2015 年、2016 年、2018 年に続き、4 回連続で取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、有事における事業継続の推進に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 5 部 電話番号 03-3244-1620